真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	桜町陣屋跡管理事業	担当課・係	教育委員会　文化課　文化財係
政策名　No	1　「人づくり」～豊かなこころアップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	7　文化芸術の振興と文化財の保護・継承		

	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
成果指標	見学者数	人	5,044					
	報徳田活用イベント参加者数	人	700					

事業内容

国指定史跡「桜町陣屋跡」を適切に保存管理するとともに、イベント等を通じて活用する。
令和8年度に開催予定の全国報徳サミット真岡市大会の際には、サテライト会場として、おもてなしの場となる。
二宮尊徳翁が37年間在陣した桜町陣屋跡が報徳仕法の発祥の地であることを市内外に発信する。
活用事業である「尊徳さんの田んぼで米作り体験」イベントを通じて、一般参加者の家族らに「報徳仕法」について学びの場を提供する。

前年度の課題（Check）

・茅葺屋根の北側の土台が傷んでいる（総葺き替えはR12予定）
・米作り事業の水田でカメムシが大量発生し、被害により米の収量が減少した

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
令和８年度開催の全国報徳サミット真岡市大会に備え、周辺の整備をする
・陣屋茅葺屋根のシート掛け（養生のため）
・水路の腐食部分の修繕
・県の交付金を活用した陣屋周辺の整備
　①報徳訓の碑の解説看板の設置
　②芝生広場のベンチ修繕

【2】結果と課題（Check）
全国報徳サミット真岡市大会を契機とした桜町陣屋跡の有効活用

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
報徳サミット関連事業の実施と発信

(2) 長期的な計画で検討すること
レガシー事業としての事業の継承（陣屋を会場としたワークショップなど）